

高松地区農地保全協議会の「令和7年度多面的機能発揮促進事業
中国四国農政局長表彰・優秀賞」の受賞について

農林水産省の多面的機能支払交付金を活用した取組を行う「高松地区農地保全協議会」が、この度中国四国農政局長より優秀賞を受賞されましたので、下記のとおり報告します。

記

1 表彰の趣旨・目的

中国四国農政局では、水路や農道などの地域資源の保全管理を通じて農業の多面的機能を発揮させる事業において、特に優れた取組を行う組織を表彰している。これにより、事業に取り組む意欲を高め、他の団体への模範とすることを目的としている。

2 受賞内容

(1)受賞者名

高松地区農地保全協議会 代表 岸 勝範

(2)受賞者の概要

農業者の減少と地域住民の高齢化により、地域資源の維持管理が難しくなっていたことから、令和2年度から地域ぐるみでの共同活動を開始。町内会や高松コミュニティセンターと連携を密にし、広域的な取組を円滑に実施している。

隣接する周辺の農地を取り込むとともに、既存組織との合併や広域化を推進し、事務や役員の担い手不足の解消と担い手農家への農地集積につなげている。

○認定農用地面積：251.1 ha（田：192.4 ha、畑：59.7 ha）

○組織構成：40 集落（農家 158 戸、非農家 488 戸）、開水路：29.3 km、農道：61.9 km

(3)受賞に至った主な取組内容

- ① 構成員である高松コミュニティセンターのボランティア部を中心に、ゴミ拾い、植栽したプランターの歩道等への設置、用水路の水質モニタリングなどの活動や食育を目的に近隣の幼稚園や小学校と連携して農業体験を実施しており、これらの活動は毎年、広報誌「協議会通信」を作成・配布することで、広く周知している。
- ② 令和5年度から毎年、課外授業の一環として、出雲農林高校の環境科学科の生徒と連携した水路の補修（コーティング）作業を共同で実施。この取組により、高松地区の農業や水利施設の現状を知ってもらい、生徒にとっては学校で習ったことを現場で実践する貴重な場となっている。
- ③ 令和4年度から一部の集落において田んぼダムに取り組んでいる。この取組に当たっては、水位管理が容易になるよう堰板の上下を逆に設置するなど工夫をしており、県の実証調査にも積極的に協力するなど、市内のモデル的な取組となっている。



園児・児童の稲刈り体験



生徒と共同での補修作業



田んぼダムの取組(堰板)